

あけましておめでとうございます。

町民の皆様にはご家族おそろいで輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、町政への多大なご理解、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

令和2年に発しました新型コロナウイルス感染症は、ほぼ3年にわたり、経済や人と人とのコミュニケーションなど様々な事象に影響を与え今日に至っていますが、町民の皆様、医療関係者の皆様にはワクチン接種について、ご理解ご協力をいただき、順調に遂行できましたことを重ねて感謝申し上げます。接種状況につきまして、これまで4回目までの平均接種率は80%を超え、11月中旬より5回目の接種に入っているところです。今後とも感染症拡大防止に十分に配意し、町政の執行に努めて参ります。

さて、昨年を振り返りつつ、いくつかの重点施策を申し上げます。

防災対策について、引き続き災害に強い安心安全な町づくりを進めます。過日、地域防災の要としての自主防災組織と消防団の協働により避難行動要支援者の方に焦点をあて避難訓練を実施しました。訓練により得た“気づき”や“改善点”について研究を進め、“誰一人として取り残されない地域”の実現を目指します。今後とも自主防災組織と消防団の一層の連携を図るとともに、団員が減少傾向にある中、機能別消防団員の確保や他団体との新たな災害協定の締結など、防災体制の強化に努めます。

福祉対策について、新しい生活様式に対応したリモート医療体制の周知を図り、いすみ医療センターのほか、地域医療機関と連携し、地域医療の充実を推進します。

御宿駅のバリアフリー化の推進について国土交通省及びJR東日本千葉支社との協議を進め、エレベーターの設置や、遮断機を設置し踏切を平面横断してのスロープの設置など、バリアフリー化実現のためのいくつかの手法について協議を行っているところです。

教育施策について、御宿小学校校舎の更新につきましては、建築以来54年が経過し、老朽化が進んでおり、耐用年数が令和9年3月と近づいてきておりますので、更新に向け準備を進めているところです。人口減少が進む中、移住定住につながるような豊かで夢のある教育環境づくりを目指し、施設づくりを進めて参ります。

環境施策について、全町公園課が主体となり、街並景観整備や海浜景観の維持保全に努めているところです。駅裏遊休地の整備について準備を進めているところですが、遊休地の効果的活用や活性化策など協議検討を進めていきたいと考えております。ご関係の皆様にはご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

漁業農業をはじめとした地場産業の振興について後継者不足など厳しい環境にあります。担い手育成や6次産業化などに取り組み、観光産業と連携し、産品開発など進めます。企業誘致など積極的に取り組み、まち・ひと・しごとの創造に挑戦します。人口減少が進む中、子育て環境の充実を含め移住定住施策を進めます。また、

岩和田団地の解体を進めていますが、跡地の有効利用については、町にとっても重要な土地であることから漁業振興や地域活性に繋がるよう側面から支援していきます。

文化の振興について様々な文化を振興し、人が輝き世界に開くまちづくりを進めます。本年は千葉県生誕150周年の記念すべき年でありますので、本町が世界に誇る1609年にみる人命救済の史実を千葉県とともに、国内はもとより世界に発信していきたくと考えます。

道路基盤整備は、県道勝浦布施大原線バイパス（上布施 - 実谷 - 御宿台 - 須賀 - 国道128号線）について令和4年度に地形・縦横断測量を完了し、令和5年度は土地買収の最終段階に入ります。事務進行に積極的に協力し、早期完成を目指すほか、地籍調査事務を進めます。

議会をはじめ広く町民の皆様のご理解とご支援をいただきながら“より豊かで活力あるまち”の実現に全身全霊を注ぎ邁進します。

結びに皆様の益々のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。